



市の木 ラカンマキ

とうがね 議会だより

第147号 平成23年5月1日 発行
発行 東金市議会
〒283-8511
東金市東岩崎1番地1
電話 0475(50)1181
発行人 東金市議会議長 早野 誠



今年は、やや遅めの桜に湖面を彩られた「雄蛇ヶ池」

平成23年第1回 東金市議会定例会

(会期 平成23年2月25日～3月18日)

平成23年度東金市各会計当初予算10議案や

東金九十九里地域医療センターに係る議案など、市長提出の28議案を可決・承認・同意

市長提出議案

◆第1号議案

専決処分した事件の承認について
平成22年度東金市下水道事業特別会計補正予算(第3号)

し、その償還財源として市中銀行より7,710万円を低利で借り入れようとするもの。
(原案承認・賛成多数)

◆第2号議案

既定の予算額に歳入歳出それぞれ7,710万円を増額し、予算の総額を17億4,163万9千円としたもの。下水道事業の後年度金利負担軽減を目的とした公的資金補償金免除繰上償還について、公営企業経営健全化計画の延長申請が承認されたため、平成2年度に年利6・7%及び6・6%で借り入れた下水道事業債の残債7,712万5,390円を繰上償還

東金市長期継続契約を締結することのできる契約の制定について
翌年度以降にわたり物品を借り入れる契約又は役務の提供を受ける契約で、その契約の性質上翌年度以降にわたり契約を締結しなければ当該契約に係る事務の取扱いに支障を及ぼすようなものに関し、地方自治法施行令第167条の17の

◆第3号議案

東金市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に關する条例の一部を改正する条例の制定について

規定により、長期継続契約を締結することができると定めるもの。
(原案可決・賛成多数)

◆第4号議案

東金市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
出産育児一時金について、緊急少子化対策として暫定的に35万円から39万円に引き上げられていたものを、平成23年4月1日から39万円に恒久化する旨の方針が国から示されたため、その方針に沿った所要の改正を行うためのもの。
(原案可決・賛成多数)

東金市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に關する条例の一部を改正する条例の制定について

◆第5号議案

東金市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
東金九十九里地域医療センターの建設予定地が千葉東テクノグリーンパーク(丘山台)の47番区画と46番区画の一部に決定し、東金都市計画地区計画「小野山

田地区」の一部が変更されて地域医療センター建設予定地が生産業務ゾーンから産業厚生ゾーンになり、病院や宿舍などの施設が建築可能となったこと、生産業務ゾーンにおいて倉庫業の倉庫、配送用施設、自社製品の販売スペースなどが建築可能となったこと及び敷地面積の最低限度の制限について生産業務ゾーンの大幅な削減が2万平方メートルから1万平方メートルとなったことに伴い、関係規定を地区計画の変更内容と整合した内容に改正するためのもの。
(原案可決・賛成多数)

◆第6号議案

東金市清潔で美しいまちづくりの推進に関する条例の一部を改正する条例の制定について
廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部改正により、従来の同法第5条第2項から第6項までの項番号がそれぞれ繰り下げとなったため、同法の規定を引用している関係規定について所要の整理を図

東金市清潔で美しいまちづくりの推進に関する条例の一部を改正する条例の制定について

るためのもの。
(原案可決・全員賛成)

◆第7号議案

千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

◆第9号議案

「館山市及び南房総市学校給食組合」が平成23年3月31日に解散することに伴い、組合を組織する地方公共団体の数の減少及び組合規約を改正する規約の制定に関する協議をしようとするもの。
(原案可決・全員賛成)

◆第10号議案

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターに係る事業を引き継ぐとするもの。
(原案可決・賛成多数)

◆第8号議案

市道路線の認定、廃止及び変更について

田間の土地区画整理事業の実施に伴う1路線、東金市宅地開発指導要綱に基づく協議により帰属となる1路線及び市による道路整備等に伴う2路線の計4路線について市道路線として新たに認定し、城西国際大学第3期増設に伴う開発行為の実施により廃道と

なる1路線について市道路線を廃止し、田間の土地区画整理事業及び城西国際大学第3期増設に伴う開発行為の実施により市道路線のルートが変更となった3路線について市道路線の変更を行うとするもの。
(原案可決・全員賛成)

◆第9号議案

財産の出資について

平成22年度事業として東金市及び九十九里町が進めた東金九十九里地域医療センター建築のための基本設計及び建築敷地地質調査の委託業務に係る成果品で、市の財産である「地域医療センター基本設計図書」及び「地域医療センター建築敷地地質調査報告書」の現物出資を受けることに伴い、同法人の定款中の資本金に関する規定である第20条第1項に現物出資を受けたものを資本金として加える必要が生じたため、定款の変更をしようとするもの。
(原案可決・賛成多数)

◆第11号議案

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターに係る重要な財産を定めることに関する協議について

地方独立行政法人法の規定により、予定価格が2,000万円以上の不動産、

動産等を設立団体の定める地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターに係る「重要な財産」とする。九十九里町と協議しようとするもの。
(原案可決・賛成多数)

◆第12号議案

平成22年度東金市一般会計補正予算(第6号)について

既定の予算額に歳入歳出それぞれ5億3,484万6千円を増額し、予算の総額を183億8,384万9千円としよ

◆第13号議案

平成22年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について

既定の予算額に歳入歳出それぞれ8,399万2千円を増額し、予算の総額を66億5,530万3千円としよ

◆第14号議案

平成22年度東金市老人保健特別会計補正予算(第1号)について

既定の予算額に歳入歳出それぞれ48万6千円を増額し、予算の総額を1,564万9千円としよ

◆第15号議案

平成22年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)について

既定の予算額に歳入歳出それぞれ1億756万6千円を増額し、予算の総額を30億8,014万4千円としよ

土木費681万円、教育費825万3千円を減額、総務費6億4,185万4千円、衛生費103万6千円を増額。市税、地方交付税交付金及び地方交付税の増額に伴い、総務費において基金積立管理事業として財政調整基金に6億5千万円を積み立てようとするものほか、事業の確定等によるもの。
(原案可決・賛成多数)

◆第16号議案

平成22年度東金市下水道事業特別会計補正予算(第4号)について

既定の予算額から歳入歳出それぞれ548万5千円を減額し、予算の総額を17億3,615万4千円にしよ

◆第17号議案

平成22年度東金市病院事業特別会計補正予算(第3号)について

既定の予算額から歳入歳出それぞれ1億300万9千円を減額、歳出で事業費485万9千円、公債費349万9千円を減額。
(原案可決・賛成多数)

◆第18号議案

平成23年度東金市一般会計予算に

の増額、6・3%の増率。主な内容は、

◆第19号議案

平成23年度東金市国民健康保険事業特別会計予算に

の増額、68億7,744万9千円と定めようとするもので、前年度に比べ4億814万9千円



東金九十九里地域医療センターのイメージ図

内容、歳入で国庫支出金6,454万7千円、県支出金7,076万6千円、繰入金6,961万2千円、諸収入1,014万4千円を減額、市の規定により、予定価格が2,000万円以上の不動産、

既定の予算額に歳入歳出それぞれ5億3,484万6千円を増額し、予算の総額を183億8,384万9千円としよ

既定の予算額に歳入歳出それぞれ8,399万2千円を増額し、予算の総額を66億5,530万3千円としよ

既定の予算額に歳入歳出それぞれ48万6千円を増額し、予算の総額を1,564万9千円としよ

既定の予算額から歳入歳出それぞれ1億756万6千円を増額し、予算の総額を30億8,014万4千円としよ

【平成23年度東金市各会計予算審査特別委員会】

来年度の各会計予算についての特別委員会を開催しました。慎重な審査の結果、当該委員会においてすべての議案を可決すべきものと決し、委員長から本会議へ報告しました。

平成23年3月8日～10日
第一委員会室～第27号議案
第18号議案～第27号議案

廣子奈男 委員長
知政 真里利 委員
野竹 嶋宮 田倉 戸野 大佐 前清 石 宍 松 早

程所 案員
議 委
査 席
日 場 審 出

歳入で国民健康保険 務費3,657万円、 税20億216万9千 後期高齢者医療広域 円、国庫支出金17億 連合納付金3億6, 2,536万2千円、 881万1千円。 (原案可決・賛成多数)

◆第21号議案
平成23年度東金 市介護保険事業特 別会計予算につい て
予算の総額を31億 4,600万円と定 めようとするもの で、前年度に比べ2億1, 790万円の増額、 7・4%の増率。主 な内容は、歳入で保 険料5億5,010 万円、国庫支出金6 億9,433万2千 円、支払基金交付金 8億8,082万円、 県支出金4億3,0 95万6千円、繰入 金5億8,973万 9千円、歳出で総務 費1億5,102万 円、保険給付費29億 3,618万5千円、 地域支援事業費5, 031万9千円。 (原案可決・賛成多数)

◆第22号議案
平成23年度東金 市介護予防支援事 業特別会計予算に ついて
平成23年度から創 設する新たな特別会 計で、予算の総額を 1,400万円と定 めようとするもの。 主な内容は、歳入で サービス収入1,0 29万3千円、繰入 金370万6千円、 歳出で事業費1,3 65万8千円。「要支 援認定者の予防給付 ケアプラン」作成の ための人件費や事務 経費に係るもの。 (原案可決・賛成多数)

◆第23号議案
平成23年度東金 市下水道事業特別 会計予算について
予算の総額を16億 272万6千円とし、 さらに継続費、債務 負担行為、地方債の 内容について定めよ うとするもの。予算 総額は、前年度に比 べ6,031万3千 円、繰入金の減額、3・6% の減率。主な内容は、 歳入で使用料及び手 数料4億655万2 千円、国庫支出金1 億6,300万円、 繰入金5億3,87 2万円、繰越金1, 000万円、市債4 億8,430万円、 歳出で事業費6億3 99万円、公債費9 億9,275万8千 円。 (原案可決・賛成多数)

◆第24号議案
平成23年度東金 市農業集落排水事 業特別会計予算に ついて
予算の総額を2億 7,540万3千円 と定めようとするも ので、前年度に比べ 376万6千円の減 額、1・3%の減率。 主な内容は、歳入で 使用料及び手数料3, 974万2千円、繰 入金2億2,900 万円、繰越金500 万円、歳出で事業費 7,747万8千円、 公債費1億9,33 0万9千円。 (原案可決・賛成多数)

◆第25号議案
平成23年度東金 市病院事業特別会 計予算について
予算の総額を2億 9,186万3千円 とし、さらに地方債 の内容について定め ようとするもの。歳 入は、一般会計繰入 金1億4,443万 6千円、貸付金元利 収入2,082万7 千円、病院事業債1 千円、病院事業債1 万2千円。 (原案可決・賛成多数)

◆第26号議案
平成23年度山武 郡市予防接種健康 被害調査特別会計 予算について
予算の総額を14万 9千円と定めよう とするもので、前年度 と同額。 (原案可決・全員賛成)

◆第27号議案
平成23年度東金 市ガス事業会計予 算について
平成23年度の業務 予定量を年度末供給 戸数1万3,853 戸で、年間供給ガス 量1,504万1千 立方メートルと定め、 予算第3条の収益的 収入及び支出の予定 額について、収入を 12億9,836万4 千円、支出を11億8, 604万5千円と定 めようとするもの。 主な内容は、収入で 製品売上12億1,2 73万5千円、支出 で売上原価6億6, 166万5千円、供 給販売費及び一般管 理費4億1,610 万2千円。 (原案可決・賛成多数)

◆第28号議案
監査委員の選任 について
鈴木 純夫氏を選 任しようとするもの。 (原案可決・賛成多数)

追加議案

◆発議案
東金市議会委員会 条例の一部を改正 する条例の制定に ついて
(原案可決・賛成多数)

◆発議案第2号
T P P 交渉への 参加は行わず、農 産物の輸入自由化 推進路線を改める ことを求める意見 書について
(原案可決・賛成多数)

◆請願
T P P 交渉参加 反対に関する請願 (採択)

◆陳情
T P P 参加をや め、農産物の輸入 自由化推進路線を 改めることを要請 する意見書提出を 求める陳情 (採択)

◆請願第9号
T P P 交渉参加 反対に関する請願 (採択)

◆陳情第20号
T P P 参加をや め、農産物の輸入 自由化推進路線を 改めることを要請 する意見書提出を 求める陳情 (採択)

◆監査委員の選任 について
鈴木 純夫氏を選 任しようとするもの。 (原案可決・賛成多数)

◆第20号議案
平成23年度東金 市後期高齢者医療 特別会計予算につ いて
予算の総額を4億 1,079万3千円 と定めようとするも ので、前年度に比べ 6,708万6千円 の減額、14・0%の 減率。主な内容は、 歳入で保険料2億8, 850万6千円、繰 入金1億1,630 万8千円、歳出で総 額1,400万円と定 めようとするもの。 主な内容は、歳入で 後期高齢者医療広域 連合納付金3億6, 881万1千円。 (原案可決・賛成多数)

◆第28号議案
監査委員の選任 について
鈴木 純夫氏を選 任しようとするもの。 (原案可決・賛成多数)

先進市議会を視察しました

東金市議会では、議会運営上の改革の一環として、「市民の皆さんにわかり易く・開かれた・信頼の持てる」議会運営を目指すため、県内の先進自治体の議会を視察しました。

日程	平成22年12月7日(火)	日程	平成23年2月24日(木)
視察市	市川市議会	視察市	流山市議会
参加者	議長、副議長及び 議会運営委員会委員	参加者	東金市議会議員

両市ともに議会規模は、当市とは異なりますが、会議の様子を市民の皆さんにお伝えするための手法を凝らしており、議場での審議の様子をテレビ放映やインターネット配信等をされていました。



平成23年第1回東金市議会定例会の様子

また、市政に対する一般質問の仕方についても、傍聴される方や議会議事録をご覧になれる方に配慮された方式も採用されていました。この視察を踏まえ今後、東金市議会においても、議会改革を進め、「市民の皆様にとってわかり易い議会運営」を心がけてまいります。



【議員研修】 「自治体再生への挑戦」
2月8日、第一委員会室において、日本自治創造学会(前志木市長)の穂坂邦夫氏を講師に招き、議員研修が行われました。

議会を傍聴しましょう
【傍聴席は60席です】
次の定例会は、6月9日(木)10時から開会される予定です。(受付は8時30分から)また、請願・陳情の提出期限は、6月2日(木)です。
詳しくは議会事務局まで ☎ 0475-50-1181

市政に関する一般質問

地域医療

問 東金九十九里地域医療センターについて

床教育センターは、東金九十九里地域医療センターの医師確保を確実にすること及び地域医療の構築に寄与するため、東金九十九里地域医療センター内で千葉大学の教授等の身分を持つ医師が、医学士や初期及び後期研修医などに対して診療行為を介して臨床研修を行うために設立されるものである。この千葉大学としての新たな取り組みによる医師派遣・医師

問 市民の健康、疾病状況と行政の役割について

市民の健康、疾病状況、発病予防と重症化防止のための行政の役割について伺いたい。

基本計画

問 第3期基本計画について

基本計画の当面の大きなテーマは、持続可能な税収の確保とそのための産業振興になると思う。国では地域主権改革や

問 第3期基本計画について

地方自治法の見直しが進められているが、税財政制度の抜本的な改革による地方財政基盤の強化が必要であると考え、地方交付税制度の見直しや一括交付金制度の導入も検討されている。これらの動きにより、地方行政は大きな影響を受けるが、この変化を第3期基本計画ではどのように捉えているのか伺いたい。

問 第3期基本計画について

地域主権改革は地方行政に大きな影響を与えるため、国の動向に注意して変化に対応していくことが必要である。取

問 第3期基本計画について

第3期基本計画は、歳入歳出のバランスもとれており、その

問 第2期基本計画について

第2期基本計画は、第3期基本計画の開始時には歳入歳出のバランスがとれるように、各分野の事務事業等を十分満たすための歳出に対する歳入不足をリフレッシュ・プラン等

問 施策分野別計画について

第3期基本計画・農業

平成 23 年第 1 回 (3 月) 東金市議会定例会に通告された一般質問の項目

要 旨	会 派 状 況
◎は質問者 (通告順に掲載) ・副市長の1年間の実績について ・第3期基本計画について ・各課別重点目標について (平成23年度予算編成方針) ・重点目標の予算配分について (平成23年度予算編成方針) ・フラフープ復活について ・観光資源の掘り起こしについて ・いじめ対策について ・教育現場の体制について ・通学路の整備について ・東金九十九里地域医療センターの今後について	清風会 (代表質問) 小 倉 治 夫 ◎六 倉 敬 文 松 戸 進
・基本計画策定における背景・現状と課題について (第3期基本計画) ・施策分野別計画について (第3期基本計画・農業経営) ・法的手続きの進捗状況について (地域医療センター) ・医療センターの今後の運営について ・緑花木センターの今後の運営における市の考え方について ・元気アップ計画策定事業について (1) まちの駅への取り組みについて ・サンプスギの利用促進について ・学校教育問題検討懇談会について (1) 学校耐震問題について (2) 児童生徒数の推移について	志政会 (代表質問) ◎前 嶋 里 奈 伊 藤 博 幸 広 田 幸 吉
・新年度予算について ・第3次総合計画第3期基本計画について ・入札制度について ・いじめ問題について ・学校施設整備について	陵志会 (代表質問) 清 宮 利 男 石 田 一 夫 塚 瀬 直 樹 渡 邊 徹 男 ◎石 渡 徹 男
・第3次総合計画第3期基本計画について ・平成23年度予算について ・3種類のワクチン接種について ・環境クリーンセンターについての市の考え方について ・水道事業についての市の考え方について ・市道の整備について	公明党 (代表質問) 佐 竹 真知子 中 丸 悦 子 ◎布 施 栄 亮
・東金九十九里地域医療センターについて ・市営住宅の家賃減免制度について (1) 減免基準の制定について (2) 家賃減免制度の周知について ・住宅リフォーム助成制度について ・学校適正配置報告書について (1) 中学校の統廃合について (2) 東金中学校の耐震改修について ・中学校後援会協力金について ・TPP (環太平洋パートナーシップ協定) について (1) 市の見解について (2) TPPに参加した場合の農業産出額への影響について ・片貝県道 (薄島地先) の信号設置に向けた進捗状況について	日本共産党 (個人質問) ◎前 田 京 子
・情勢をどう見ているのか (平成23年度当初予算) ・財源と施策事業について (平成23年度当初予算) ・国・県補助事業について (平成23年度当初予算) ・第1期及び第2期計画の総括と課題について ・行政運営の現状と第3期基本計画について ・財政運営の現状と第3期基本計画について ・東金九十九里地域医療センターの現状と先送りになっている課題について ・地域救急医療体制について ・市民の健康、疾病状況と行政の役割について	社会民主党 (個人質問) ◎水 口 剛
・過去の動向分析と今後の対応について (生活保護費) ・健康保険給付増加及び少子高齢化に伴う東金九十九里地域医療センターの役割と機能について ・3次救急医療費用の山武長生夷隅保健医療圏での費用分担依頼について (地域医療センター) ・今後の寄附講座等の寄付金支出について (地域医療センター)	東金市民フォーラム (個人質問) ◎斉 藤 範 吉

会派状況は平成 22 年 9 月 30 日現在

答 九十九里地域臨

による医師派遣・医師

循環器系疾患が一番

高く、続いてガンや

悪性リンパ腫等の新

生物、次いで歯科、

腎不全等の腎尿路生

殖器系疾患が続く傾

向にある。対策とし

ては、ガン等の新生

物に関しては、財団

法人ちば県民保健予

防財団と協働でガン

検診モデル事業を実

施し、得られたデー

タの検証等を行い、

より効果的な検診手

法の確立を目指す。

循環器系疾患と腎尿

路生殖系疾患につ

いては、糖尿病等の

生活習慣病を起因と

して重症化してしま

うケースが見受けら

れているため生活習

慣病に着目した特定

検診における集団検

診の実施日を2日間

増やし、受診率の向

上を図ると共に、そ

の後の特定保健指導

と医療機関での受診

が必要な方への受診

勧奨を強化する。

基本計画の当面の

大きなテーマは、持

続可能な税収の確保

とそのための産業振

興になると思う。国

では地域主権改革や

地方自治法の見直し

が進められているが、

税財政制度の抜本的

な改革による地方財

政基盤の強化が必要

であると考え、地方

交付税制度の見直し

や一括交付金制度の

導入も検討されている

。これらの動きに

より、地方行政は大

きな影響を受けるが、

この変化を第3期基

本計画ではどのように

捉えているのか伺

いたい。

地域主権改革は

地方行政に大きな影

響を与えるため、国

の動向に注意して変

化に対応していくこ

とが必要である。取

りながら対応してい

くことになる。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

まちづくりを進める

計画としている。

第3期基本計画

は、第3期基本計画

の開始時には歳入歳

出のバランスがとれ

るように、各分野の

事務事業等を十分満

たすための歳出に対

する歳入不足をリフ

reshu・プラン等

福祉・教育

(志政会 前嶋里奈) 本年度、第3期基本計画の策定作業が行われており、近年の農業を取り巻く深刻な現状を踏まえて本市の農業振興に必要な施策を位置づけている。今後の展開の中に、地域の重要な農業従事者となる効率的かつ安定的な農業経営体の育成と、農業生産以外にも多面的機能を有する農地の耕作放棄地への対策が示されているが、具体的な取り組みについて伺いたい。

問 新年度予算について

(陵志会 石渡徹男) 財政調整基金の平成22年度末残高は20億円程度になり、実質単年度収支の連続赤字もストロップし、第3期基本計画では財政収支推計においても歳入の枠以内には歳入が収まるというようなことを伺っている。このような状況の中で、新年度当初予算の編成方針と予算構成について伺いたい。

問 入札制度について

(陵志会 石渡徹男) 当市では数年前には談合情報が多く持ち込まれ、入札の停止や延期、また報道等にも数多く取り上げられたが、最近はそのような情報はなく、その意味では喜ばしいと感じている。

答 認定農業者制度や担い手支援制度を最大限に生かせるよう、各種制度の周知、情報提供の充実を図り、東金市担い手育成総合支援協議会ほか関係機関と連携をとって経営相談の充実や施設整備への支援を図る。農業経営改善関係資金等助成事業により、経営近代化を図る資金の活用相談や利子補給を行い、農用地の集積を促進するため、東金市農地流動化推進事業補助金交付要綱により、農用地の借り受け者への支援を引き続き行う。また、耕作放棄地対策も、農業委員会を核に支

答 新年度予算は、第3期の基本計画の初年度に当たる予算であり、計画的な事業の推進を図ることを基本に編成した。依然として経済状況は好転しているとは言えない状況で、市税収入も引き続き厳しい状況にあることから、限られた財源を効率的に配分するため、地域医療問題の解決と安全安心・教育を重点施策と位置付け、さらに地域の産業と観光の推進、健康づくりと福祉、子育て支援、

安全・安心のまちづくりを重点施策として編成した。財政状況は厳しさが続いているが、基本計画に掲げた事業を着実に実行するとともに、選択と集中を徹底し、堅実な予算として編成した。

答 入札制度について

(陵志会 石渡徹男) 当市では数年前には談合情報が多く持ち込まれ、入札の停止や延期、また報道等にも数多く取り上げられたが、最近はそのような情報はなく、その意味では喜ばしいと感じている。

また、入札方法も制限付き一般競争入札が定着し、ある意味応札機会が広く提供され、効果が上がっている。そこで、過去3年間の土木工事、建設工事、測量設計業務委託の落札率の推移について伺いたい。

答 入札制度については、現在までに市内業者育成や公平な競争性の確保を念頭に様々な取り組みをした。電子入札は平成19年度から取り組んでおり、今年度から原則すべての業種

◆平成23年第1回定例会表決結果一覧◆

Table with columns for item name, decision result, and council members' votes. Includes a legend for symbols and names of council members.

※ 紙面の都合上、代表質問、個人質問の一部について要旨を掲載しています。詳細については、図書館・中央公民館及び市役所情報公開コーナーにて「会議録」の閲覧、または、東金市ホームページより会議録検索システムをご覧ください。(6月上旬発刊・掲載予定) 会議録検索のホームページアドレス http://www.kaigiroku.net/kensaku/togane/togane.html 【この議会だよりは、古紙100%の再生紙を使用しています】

で実施している。過去3年間の落札率の推移は、土木工事が平成19年度84・3%、20年度90・3%、21年度89・0%、建築工事が平成19年度95・1%、20年度82・6%、21年度78・8%、測量設計業務委託が平成19年度68・8%、20年度82・6%、21年度61・0%である。

行 財 政

問 3種類のワクチン接種について

(公明党 布施栄亮)

国は、子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌の3種類のワクチン接種について、単年度ではあるが助成事業を行う。当市でも新年度予算の説明の中で4月から行うとのことであったが、このワクチン接種について伺いたい。

答 子宮頸がん予防ワクチンは、中学1年生から高校1年生に相当する年齢の女子が対象で、対象人数1,148名、接種率90%、接種回数は3回で延べ接種回数を3,099回と見込んでいる。ヒブ

ワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンは、ともに生後2カ月から4歳の小児が対象

答 被保護者551名のうち、乳幼児、

232名、接種率90%、延べ接種回数は、年齢による回数の違いにより、ヒブワクチンが2,534回、肺炎球菌ワクチンが2,934回と見込んでいる。いずれも希望者に対する任意の接種だが、予防効果は実効性が認められているので、できるだけ多くの対象者に接種していただくよう、接種体制の確保や周知を図りたい。

問 過去の動向分析と今後の対応について(生活保護)

(東金市民フォーラム 斎藤亮)

本市における生活保護費は、過去10年間で4億円から10億円と、2・5倍の非

常事態とも言える増加を示し、このままの増加傾向が続けば、社会保障制度の危機とともに財政危機を誘発するものである。生活保護は、自立助長支援が大きな役割であるが、本市における生活保護費受給者の中で稼働可能な方ほどの程度で、ど

ない。昨年の学校教育問題検討懇談会における検討結果について伺いたい。

答 検討結果として、

就学中の児童・生徒と65歳以上の高齢者を除く、稼働年齢層となる受給者は284名で、この中には、長期入院、施設入所、障害・傷病によって稼働困難な方が184名いて、実際に稼働能力を有する方は100名である。このうち30名は現在就労中で、残り70名に對して就労指導を行っている状況である。

問 学校施設整備について

(陵志会 石渡徹男)

学校は教育の場だけでなく、地域の公

共施設としてあらゆるイベントにも活用されている。その学校が学区の再編によって消えるというこ

と、20年間で実には4割の減少となるデータが示されている。こうした中、市教育委員会が学校教育問題検討懇談会を立ち上げ、就学区域の見直しや学校の統廃合について検討を依頼し、このたび報告書がまとめられた。この答申に關して、耐震診断の結果、IS値の悪い城西小学校と東金中学校に對して地元との協議が行われているが、まだ地元の同意が得られていないということについて市当局の考え方を伺いたい。

答 城西小学校は、

補強のため、平成22年度に基本設計を実施しており、平成23年度に実施設計を計画している。工事は平成24年、25年の2カ年で完了したいと考えている。東金中学校は、教育委員会として協議した結果、懇談会の答申のとおり、早急に現在の場所に生徒数に見合った規模での建て替えをするという方針を決定した。今後市長部局と詳細な打ち合わせをして、その方向に進めたいと考えている。

問 通学路の整備について

(清風会 宍倉敬文)

過去に整備された

市道も舗装そのものが傷み、継ぎはぎだらけの絆創膏道路と言われる箇所が目立ってきている。通学路でも道幅が狭いところや、路肩が崩れている箇所もあり、

と、20年間で実には4割の減少となるデータが示されている。こうした中、市教育委員会が学校教育問題検討懇談会を立ち上げ、就学区域の見直しや学校の統廃合について検討を依頼し、このたび報告書がまとめられた。この答申に關して、耐震診断の結果、IS値の悪い城西小学校と東金中学校に對して地元との協議が行われているが、まだ地元の同意が得られていないということについて市当局の考え方を伺いたい。

答 城西小学校は、

補強のため、平成22年度に基本設計を実施しており、平成23年度に実施設計を計画している。工事は平成24年、25年の2カ年で完了したいと考えている。東金中学校は、教育委員会として協議した結果、懇談会の答申のとおり、早急に現在の場所に生徒数に見合った規模での建て替えをするという方針を決定した。今後市長部局と詳細な打ち合わせをして、その方向に進めたいと考えている。

問 学校耐震問題について

(志政会 前嶋里奈)

当市の児童・生徒

数は平成8年をピークに年々減少し、5年後の平成28年の見込みは4,314人

と、20年間で実には4割の減少となるデータが示されている。こうした中、市教育委員会が学校教育問題検討懇談会を立ち上げ、就学区域の見直しや学校の統廃合について検討を依頼し、このたび報告書がまとめられた。この答申に關して、耐震診断の結果、IS値の悪い城西小学校と東金中学校に對して地元との協議が行われているが、まだ地元の同意が得られていないということについて市当局の考え方を伺いたい。

環 境

問 環境クリーン

答 現在の環境クリーンセンターが操業を開始して今年で13年目を迎え、平成25年3月が期限という形で地元関係区との同意がなされた中で稼働がまとめられた。この答申に關して、耐震診断の結果、IS値の悪い城西小学校と東金中学校に對して地元との協議が行われているが、まだ地元の同意が得られていないということについて市当局の考え方を伺いたい。

問 現在の環境クリーンセンターの処理施設は平成10年4月に供用を開始し、以後15年間の稼働について地元関係区との協定を締結した上で稼働している。この処理施設は、修繕等を今後かなり行っていくが、施設そのものは十分に稼働可能であるため、地元関係区のご理解をいただいて、再度平成25年以降の15年間の稼働延長についての合意をお願いしてきている。



東北地方太平洋沖地震で被災された方々に対して黙祷をささげました。(3月18日・定例会閉会日)
また3月22日、東金市議会議員団では、日本赤十字社を通じ、22万円の義援金を送りました。

平成22年度議会報編集委員会

- 委員長 早野 誠
- 副委員長 水口 剛
- 委員 前嶋 里奈
- 委員 清宮 利男
- 委員 佐竹 真知子
- 委員 宍倉 敬文
- 委員 大野 政廣

※お知らせ

公職選挙法では、議員等は「選挙区内にある者に対し、いかなる名義をもってするを問わず、寄附をしてはならない。」とされていることから、東金市議会では、虚礼廃止を徹底すべく申し合わせています。